

「とにかく笑う」  
「とにかく話す」  
これが  
長続きの秘訣です



## 高知リハビリテーション学院(土佐市)

土佐市高岡の高知リハビリテーション学院。  
専門知識を学ぶたくさんの方の生徒さんに愛されるキーパーさんを訪ねてきました。

### 【清掃キーパー紹介】

左：矢野 美代喜さん(社歴18年)趣味:水泳(歩くだけ)

中：山下 一二三さん(社歴6年)

右：高橋 郁子さん(社歴18年)

### インタビューしてきました。

Q.入社前「お掃除」に対してどんなイメージだった？

矢野さん:もともとお掃除が好きやっつき抵抗は全然無かった。

Q.数ある仕事のなかで何故この仕事を選んだのか？

全員:(家から)近かったから(笑)

高橋さん:時間や土日祝休みがちょうど良かった。

Q.どうしてこんなに長く仕事を続けられた？

山下さん:やっぱり人間関係やと思う。とにかくみんなが優しい。

矢野さん:基本的に3人の性格が明るい。前向きに考えるのも大切だと思う。

高橋さん:理事長先生や事務の方、生徒さんもみんなよく気にかけて下さって、それが励みになる。

Q.3人のなかで特に記憶に残るエピソードはありますか？

山下さん:やっぱり生徒さんの話が多いですね。

高橋さん:卒業の時に「これ、おばちゃん達に」って、写真をアルバムにしてくれる子がおる。本当にうれしい。

矢野さん:家すぐそこやき取ってきちゃおか！見せたい！

中村さん:工作中やき！

全 員:(笑)

底抜けに明るい3人と話していると、聞いているこちらまで笑顔になってしまいます。掃除は決して心身ともに楽な仕事ではありません。

3人がお互いを思い合い助け合っている姿に心が温まる取材でした。

広報担当:見元



事務:中村社員に仕事の相談中

